

台湾・東海大学留学報告書

学部学科・研究科専攻	文化社会学部アジア学科		留学時学年	4 年
留 学 先	国	台湾	大学/機関:	東海大学
期 間	2024年 9月 5日 ~ 2025年1月11日			
	中期		計 5 ヶ月	

1

[1] 参加した語学コースの時間数／科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数:週 18 時間

・科 目 名:中国語、フランス語

時 間	月	火	水	木	金	土	日
例)9 時～13 時	○	○	○	○	○	○	Free
14 時～17 時	○	○	○	○	○	×	×
10 時～12 時					○		
12 時～13 時			○				

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

中国語

クラス人数7人、日本人3、モンゴル人2、インドネシア人1、ボツワナ人1

対面授業

担当の先生が3人いて曜日ごとに違う先生だった。

基本的には教科書を用いて授業が進んでいくが、先生ごとにパワポやサイトなど追加の資料を使いながら教えてくれるのでわかりやすかった。

授業の説明が英語と中国語で行われるので、どちらも勉強しておかないと、理解できないときがあると思う。

フランス語の授業は、日本人が自分だけで、すべて中国語で授業が進むので理解することに苦労した。ただ、PDF と資料を配ってくれたので理解しやすかった。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

バレーボール部への参加

ジム

台湾・東海大学留学報告書

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)
図書館

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋__人で使用

様子: 1部屋4人

プライベートが一切ない

施設が古く、すべてが汚い

[6] 留学中に楽しかったこと、苦勞したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

台湾人と交流ができた。

いろんな国の留学生とかかわることができた。

● 苦勞したこと:

一人になれる時間がなくかなり精神的にきつかった

言語の壁があるため、うまく相手に伝えるのに苦勞した

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

中国語を使って、会話をするのが留学以前に比べてできるようになった。

2) 専門知識の向上:

台湾に住むことで、台湾人の暮らしや文化をより深く知ることができた。

3) 自己成長など

忍耐力、自制心が身についた。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

生活に慣れるまでが大変だけど、慣れると楽しめると思います。

ただ、寮生活はプライベートがなく、日本と比べるとかなり汚いので、これに耐えられない人は留学をやめるか、学外に部屋を借りるのがいいと思います。

思っているよりお金がかかるので、つかいすぎには注意したほうがいいと思います。

台湾・東海大学留学報告書

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	10万
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	20万
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	25万
現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	5万
その他()	
留学に関する費用の総額	60万

海外派遣留学生
台湾・東海大学留学報告書

